



# 支笏湖ビジターセンター便り

二酸化炭素の排出をゼロに近づけるため、支笏湖地区で取り組むこと(一部)

2022 年 (令和 4 年) 4 月号 Vol.1 4 8

支笏湖地区の大部分で水力発電による電力を使用



王子製紙千歳第一発電所。支笏湖から流れ出る水を利用して発電。

ビジターセンターで電気自転車の貸し出し



ビジターセンターでの電動マウンテンバイクを使った行事

地元の代表的イベント「千歳・支笏湖 氷濤まつり」の氷像に環境に配慮した材料(除伐材や自然に還るネット)を用いて制作



氷像に基礎に用いられる材料は環境に配慮したものを使用

他に、プラスチックゴミ削減対策の推進、ビジターセンターの太陽光パネルや蓄電池の設置の他、今後、電気自動車の充電スポットの設置も予定されています。

## 水辺利用のローカルルール「支笏湖ルール」が新たに策定されました

国立公園支笏湖運営協議会では、地域住民や関係機関と協力し、支笏湖における適正な利用をしていただくための新たな「支笏湖ルール」を策定しました。このルールのもと、支笏湖の大自然を安全に楽しく利用したいですね。「支笏湖ルール」については、千歳市、千歳観光連盟、ビジターセンターのそれぞれの HP でも紹介しています。



2022 年 3 月 29 日

環境省 支笏洞爺国立公園支笏湖地区を「ゼロカーボンパーク」に登録!

環境省は、持続可能なライフスタイルの体験の場として、国立公園で先行して脱炭素化に取り組むエリアを「ゼロカーボンパーク」と名付けて登録しています。  
先日、支笏洞爺国立公園の支笏湖地区が全国六番目、北海道二番目の「ゼロカーボンパーク」として登録されました。  
支笏湖地区は、二酸化炭素の排出をゼロに近づけるため、北海道地方環境事務所や千歳市と連携しながら、「自然環境に配慮した脱炭素の取り組み」、「エリア全体の脱炭素化を進める取り組み」、「サステナブルな観光地づくり」、「国立公園利用者への普及啓発」などに取り組んでいきます。

## 支笏湖温泉の 気象

支笏湖温泉の気象・降水量  
～気象庁アメダスによる  
平年値と今年の観測～

気温(℃)

|       | 平年値  | 今年   |
|-------|------|------|
| 3 月上旬 | -2.7 | -1.2 |
| 中旬    | -1.0 | 0.1  |
| 下旬    | 0.5  | 1.8  |
| 4 月上旬 | 2.5  | 3.3  |

降水量(mm)

|       | 平年値  | 今年   |
|-------|------|------|
| 3 月上旬 | 40.9 | 31.5 |
| 中旬    | 20.6 | 42.5 |
| 下旬    | 32.3 | 21.5 |
| 4 月上旬 | 23.9 | 3.5  |

3 月の気温は前月に引き続き高めに推移し、同月の平均気温 0.3℃は平年値より 1.3℃高く、同月としては観測開始以来 7 番目に高くなりました。降水量は 95.5mm でほぼ平年並みでした。

気温が高いので雪解けも順調に進みました。支笏湖ビジターセンターの観測による積雪 0cm は 4 月 13 日、累積降雪量は 340cm でした。累積降雪量は 2013 年の観測開始以来最も多くなりましたが、積雪 0cm は最も遅かった 2018 年 4 月 15 日より 2 日早くなりました。



『シマエナガ』

『巣作り真っ最中』

支笏湖の森で巣作り真っ最中の 2 羽のシマエナガに出会いました。カメラをかまえた筆者にお構いなしに、夢中でエゾシカの体毛を集めていました。

シマエナガは、子育てが終わった秋 9 月頃から冬の期間は 8 羽くらいの群れで行動していました。今春、支笏湖の森では 3 月下旬ころからつがいでの行動にきりかわりました。森の中に縄張りをつくって子育てに専念します。森で彼らに出会ったね。それと見守ってあげましょう。

### 夏鳥飛来情報

シマエナガは、渡りをせず北海道で一年中暮らす「留鳥(りゅうちょう)」ですが、繁殖のために春から夏にかけて北上してくる野鳥を「夏鳥(なつどり)」といいます。下記は 4 月中旬までに飛来を確認できた夏鳥です。今後はオオルリ、キビタキが東南アジアからやってきますよ。

初認日:カワラヒワ 3/27、キジバト 4/4、ウグイス 4/11

4/16  
新装  
オープン!

ポロピナイ地区は湖の北  
岸、ビジターセンターから車  
で 10 分ほどの所です。

### 新しくなったポロピナイの施設

## ポロピナイ休憩所「支笏湖チップの里」



14 日に行われた内覧会の様子。  
支笏湖チップ大型水槽越しには  
湖が見えます。



テイクアウトコーナーは利用  
者の動線上に移動しました



ポロピナイ休憩所「支笏湖チップの里」が 4 月 16 日にオープンしました。これまでも食事・ポート・釣りなどで人気の観光地でしたが、干歳市の魚である、支笏湖で育った「チップ=ヒメマス(サケ科・ベニザケの湖沼残留型)」にさらに親しんでもらうための展示水槽が加わり、食堂のテイクアウトコーナーの位置も変わって利用しやすくなりました。また、設置されたモニターから観光 PR 動画が放映され、さらに魅力が増した観光地になりました。毎年 4 月中旬から 11 月上旬までの期間限定のオープンです。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行

〒066-0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地

Tel 0123-25-2404

HP アドレス <https://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】

4 月～11 月 午前 9 時～午後 5 時 30 分

12 月～3 月 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分

火曜日休館(祝日の場合翌日)

年末年始休館日 12 月 29 日～1 月 3 日

～ビジターセンター多目的展示室～

## 支笏湖日記展 4 月 13 日から 4 月 27 日まで

ビジターセンタースタッフが地元新聞・苫小牧民報に毎月投稿している記事、1 年分をポスターサイズに拡大して掲示しています。支笏湖の自然、歴史、地史、イベントなどに関する内容で読み飽きることがありませんよ。ぜひ来てください!!